

漢方エキス剤の「安全性管理」

日本の医薬品 GMP 規格（製造管理及び品質管理の基準）を満たし、厚生労働省の医薬品製造の認定を取得した工場で、最新型の測定機器を用い、有効成分の管理（HPLC・LC/MS/MS等）や有害物質の測定（重金属・残留農薬・防腐剤・可塑剤・アフラトキシン・アリストロキア酸・二酸化硫黄等）を精密に行っております、さらに、基原鑑定・官能検査・微生物検査・夾雑物の分離除去などを、全ロットの原料生薬において実施し、厳格な検査としっかりとした製造管理を行っております。



微生物検査



残留農薬検査(GC/MS/MS)



生薬基原鑑定(組織切片)



個別重金属検査 (ICP-OES)



可塑剤検査(LC/MS/MS)



アフラトキシン検査
(HPLC)